

## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場取引所 大

上場会社名 ハビックス株式会社

コード番号 3895 URL <http://www.havix.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 敏之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当

(氏名) 窪田 博昭

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,376	6.3	387	164.9	366	156.6	214	231.7
24年3月期第2四半期	4,115	△4.0	146	△59.6	142	△60.2	64	△68.0

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 211百万円 (225.7%) 24年3月期第2四半期 65百万円 (△64.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	27.46	—
24年3月期第2四半期	8.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,952	4,825	53.9
24年3月期	8,330	4,692	56.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,825百万円 24年3月期 4,692百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年3月期配当金の内訳 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭  
25年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,803	5.9	635	43.0	611	37.3	349	49.7	44.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名)  
 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より、減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	8,175,280 株	24年3月期	8,175,280 株
25年3月期2Q	368,912 株	24年3月期	368,555 株
25年3月期2Q	7,806,396 株	24年3月期2Q	7,807,356 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに回復の兆しを見せたものの、欧州債務危機や中国をはじめとする新興国の成長鈍化による世界経済の減速、円高の長期化等、先行き不透明な状況で推移しました。当社関連の家庭紙業界におきましても、生活防衛意識の高まりによる消費の低迷、海外製品の流入による競争激化等により、事業収益が圧迫される厳しい経営環境が続きました。

こうしたなか、当社グループはお客様の満足を得る製品の開発に注力するとともに、きめ細かな営業活動を展開し業績の向上を図ってまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は43億76百万円(前年同期比6.3%増)となりました。利益面につきましては、生産効率の改善に取り組んだこと、主原料であるパルプの価格が比較的安定していたこと等により製造原価の低減を図ることができ、営業利益は3億87百万円(同164.9%増)、経常利益は3億66百万円(同156.6%増)、四半期純利益は2億14百万円(同231.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## a. 不織布関連事業

不織布関連事業のうちパルプ不織布原反は、食品容器用の新規製品の販売、オシボリ用途の拡販等により売上高が増加し、パルプ不織布加工品のクッキングペーパーにつきましても、新たなOEM製品の取扱を開始したこと等により増加しました。化合織不織布は販売先の生産調整の影響を受けたこと等により売上高は減少し、その他不織布は食品工場向け製品の販売数量が伸長したこと等により増加しました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は22億34百万円(前年同期比9.6%増)、セグメント利益は4億38百万円(同23.4%増)となりました。

## b. 紙関連事業

紙関連事業である衛生用紙は、国内外の紙オムツ向け製品を中心に販売活動を積極的に展開したこと等により売上高は増加しました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は21億41百万円(前年同期比3.2%増)、セグメント利益は3億18百万円(同146.5%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## a. 資産

総資産は、前連結会計年度末に比べ6億21百万円増加して89億52百万円となりました。これは、売上高の増加等により現金及び預金が3億15百万円、新工場建設に伴い有形固定資産が3億68百万円増加したこと等によるものであります。

## b. 負債

負債は、前連結会計年度末に比べ4億87百万円増加して41億26百万円となりました。これは、新工場建設等に伴い流動負債のその他が3億56百万円、長期借入金が1億86百万円増加したこと等によるものであります。

## c. 純資産

純資産は、配当の支払いがあったものの、四半期純利益を確保したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億33百万円増加して48億25百万円となりました。この結果、自己資本比率は53.9%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より2億65百万円増加して8億96百万円となりました。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により獲得した資金は5億44百万円(前年同期比70百万円増)となりました。これは、法人税等の支払1億14百万円等により資金を使用しましたが、税金等調整前四半期純利益3億65百万円、減価償却費1億71百万円、たな卸資産の減少1億28百万円等により資金を獲得したことによるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用した資金は2億81百万円(前年同期比1億93百万円増)となりました。これは、定期預金の増加50百万円、有形固定資産の取得による支出1億78百万円等により資金を使用したことによるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により獲得した資金は1百万円(前年同期は3億65百万円の使用)となりました。これは、短期借入金の減少90百万円、長期借入金の返済1億65百万円、配当金の支払77百万円等により資金を使用しましたが、長期借入金により3億52百万円資金を獲得したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,137,076	1,452,373
受取手形及び売掛金	2,712,524	2,738,928
商品及び製品	194,242	189,819
仕掛品	8,300	6,273
原材料及び貯蔵品	394,412	272,126
その他	88,896	103,611
貸倒引当金	△2,889	—
流動資産合計	4,532,564	4,763,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,663,186	2,674,137
減価償却累計額	△1,594,806	△1,634,058
建物及び構築物(純額)	1,068,379	1,040,079
機械装置及び運搬具	5,441,631	5,448,962
減価償却累計額	△4,248,561	△4,357,468
機械装置及び運搬具(純額)	1,193,069	1,091,493
土地	992,229	1,036,140
その他	306,460	760,090
減価償却累計額	△132,319	△131,742
その他(純額)	174,140	628,347
有形固定資産合計	3,427,819	3,796,061
無形固定資産		
のれん	24,538	16,359
その他	63,874	51,676
無形固定資産合計	88,413	68,035
投資その他の資産		
その他	300,020	342,824
貸倒引当金	△17,910	△17,910
投資その他の資産合計	282,110	324,914
固定資産合計	3,798,343	4,189,011
資産合計	8,330,907	8,952,143

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,512,209	1,497,924
短期借入金	541,885	451,885
未払法人税等	112,475	172,528
賞与引当金	93,250	117,973
役員賞与引当金	36,000	20,000
その他	452,178	808,322
流動負債合計	2,747,999	3,068,634
固定負債		
長期借入金	486,228	672,285
退職給付引当金	137,507	140,031
その他	266,749	245,195
固定負債合計	890,485	1,057,512
負債合計	3,638,485	4,126,146
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	603,260	603,260
利益剰余金	3,552,310	3,688,626
自己株式	△68,823	△68,938
株主資本合計	4,680,406	4,816,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,015	9,389
その他の包括利益累計額合計	12,015	9,389
純資産合計	4,692,422	4,825,997
負債純資産合計	8,330,907	8,952,143

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,115,078	4,376,336
売上原価	3,316,502	3,267,754
売上総利益	798,576	1,108,581
販売費及び一般管理費	652,285	721,095
営業利益	146,290	387,485
営業外収益		
受取利息	126	92
受取配当金	3,638	3,845
故紙売却収入	2,128	3,133
法人税等還付加算金	2,830	—
その他	3,167	3,104
営業外収益合計	11,891	10,175
営業外費用		
支払利息	7,431	6,757
シンジケートローン手数料	—	14,319
その他	7,848	9,900
営業外費用合計	15,280	30,977
経常利益	142,902	366,684
特別損失		
固定資産除却損	3,279	—
投資有価証券評価損	5,684	1,618
特別損失合計	8,963	1,618
税金等調整前四半期純利益	133,938	365,066
法人税、住民税及び事業税	83,374	173,220
法人税等調整額	△14,065	△22,537
法人税等合計	69,309	150,682
少数株主損益調整前四半期純利益	64,629	214,383
四半期純利益	64,629	214,383



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,629	214,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378	△2,626
その他の包括利益合計	378	△2,626
四半期包括利益	65,007	211,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,007	211,757
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	133,938	365,066
減価償却費	182,773	171,595
のれん償却額	8,179	8,179
貸倒引当金の増減額(△は減少)	141	△2,889
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,425	24,723
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16,000	△16,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,302	2,523
受取利息及び受取配当金	△3,764	△3,938
支払利息	7,431	6,757
有形固定資産除却損	3,279	—
投資有価証券評価損益(△は益)	5,684	1,618
売上債権の増減額(△は増加)	△140,510	△26,403
たな卸資産の増減額(△は増加)	215,958	128,735
仕入債務の増減額(△は減少)	△41,149	△14,285
その他	50,449	14,201
小計	410,290	659,884
利息及び配当金の受取額	3,840	3,940
利息の支払額	△7,415	△5,364
法人税等の支払額	△18,050	△114,100
法人税等の還付額	84,807	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	473,471	544,360
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△229,952	△274,020
定期預金の払戻による収入	295,814	223,952
有形固定資産の取得による支出	△141,276	△178,466
有形固定資産の除却による支出	△2,659	—
投資有価証券の取得による支出	△9,701	△25,774
貸付けによる支出	—	△26,826
その他	△70	57
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,845	△281,077
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△110,000	△90,000
長期借入れによる収入	—	352,000
長期借入金の返済による支出	△165,942	△165,942
自己株式の取得による支出	△596	△115
配当金の支払額	△77,448	△77,725
その他	△11,878	△16,271
財務活動によるキャッシュ・フロー	△365,866	1,945
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	19,759	265,228
現金及び現金同等物の期首残高	536,234	631,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	555,993	896,537

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,039,562	2,075,515	4,115,078	—	4,115,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,039,562	2,075,515	4,115,078	—	4,115,078
セグメント利益	355,091	129,257	484,348	△338,058	146,290

(注) 1 セグメント利益の調整額△338,058千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	2,234,718	2,141,618	4,376,336	—	4,376,336
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,234,718	2,141,618	4,376,336	—	4,376,336
セグメント利益	438,165	318,659	756,825	△369,339	387,485

(注) 1 セグメント利益の調整額△369,339千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。